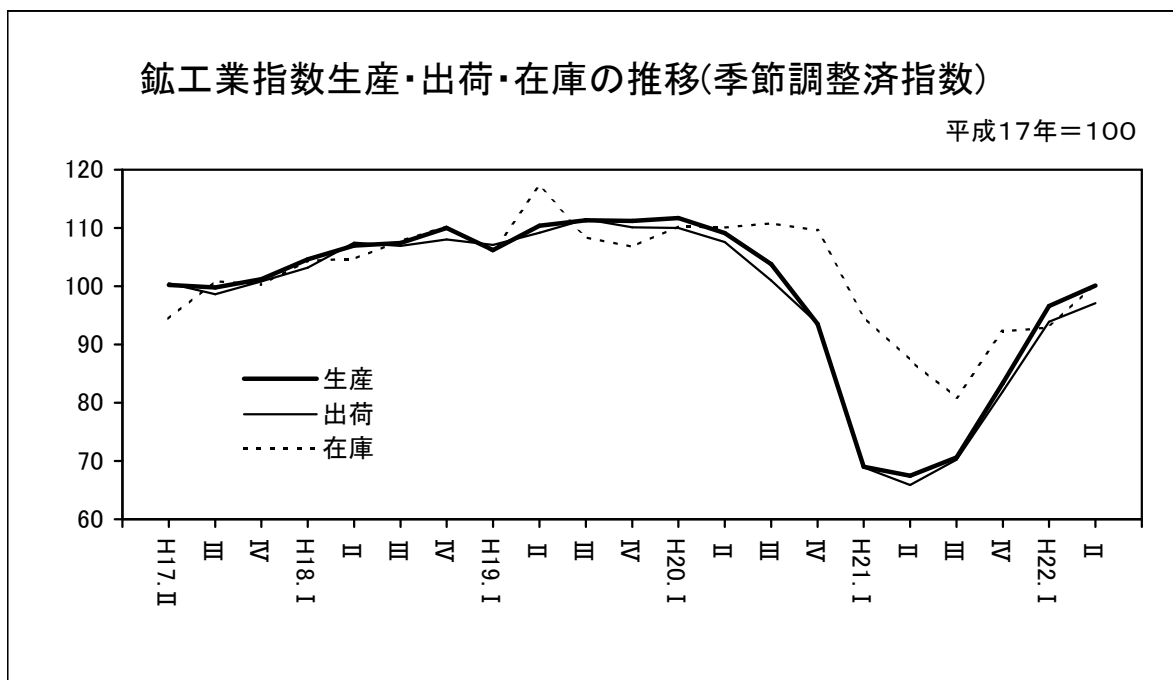


平成17年基準
山梨県鋳工業指数
 平成22年第Ⅱ期(4~6月)分

1. 当期の概況

平成22年第Ⅱ期(4~6月)分の山梨県鋳工業指数は、生産が前期比で3.6%、出荷が同3.4%、在庫が前期末比で8.2%と、それぞれ上昇した。

		平成17年=100			
		原 指 数	前年同期比 (%)	季節調整済 指 数	前 期 比 (%)
鋳 工 業	生 産	97.2	48.6	100.1	3.6
	出 荷	93.1	47.5	97.1	3.4
	在 庫	99.5	15.0	100.5	8.2



(1) 生産の動向

当期の生産指数は、100.1で前期比3.6%と上昇した。

これは、電気機械工業が前期比25.9%と上昇し、また、一般機械工業が同8.9%と上昇したことなどを主な要因としている。

全体では、電気機械工業、一般機械工業等の9業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、情報通信機械工業等の8業種が低下した。

また、前年同期比では48.6%と上昇した。

○上昇した主な業種

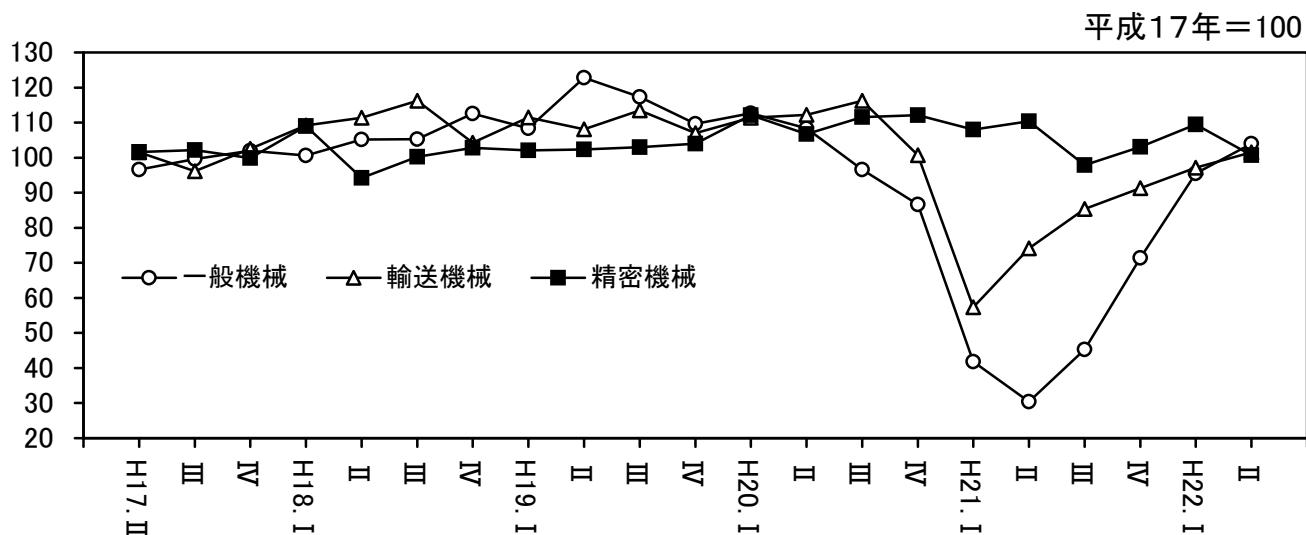
業種	前期比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
電気機械工業	25.9	4.13	その他の電子応用装置製造業 など 発電器・電動機製造業
一般機械工業	8.9	1.98	産業用ロボット製造業 など 金属工作機械製造業
輸送機械工業	4.5	0.19	自動車部分品製造業

○低下した主な業種

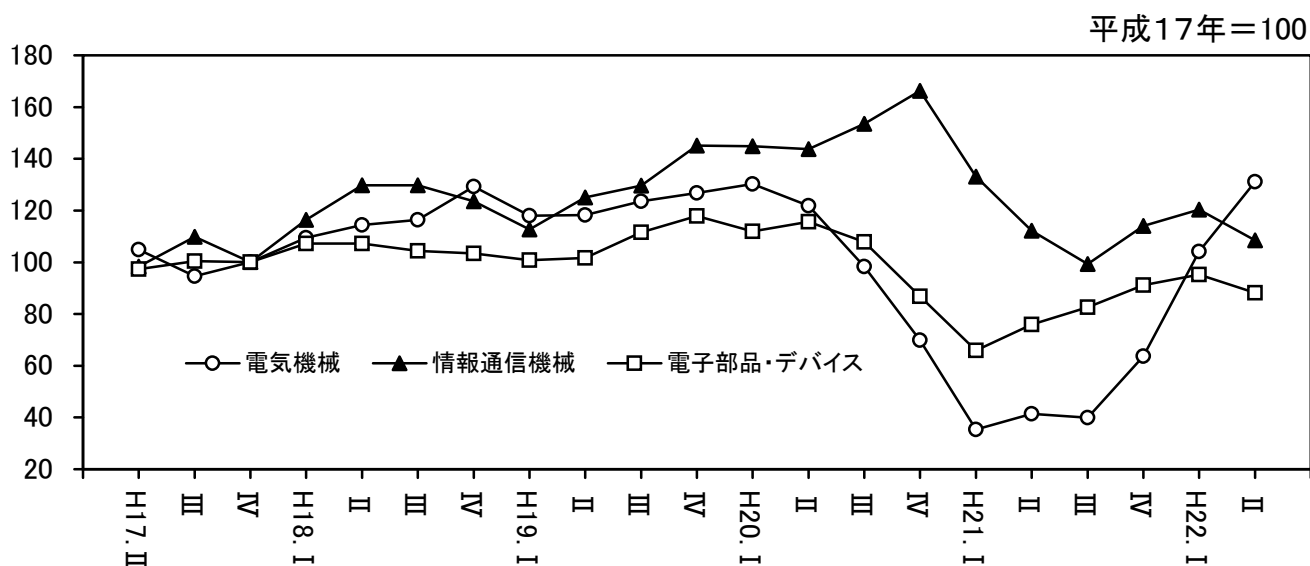
業種	前期比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
電子部品・デバイス工業	△ 7.4	△ 0.90	集積回路製造業 など プリント回路製造業
情報通信機械工業	△ 9.9	△ 0.75	電子計算機製造業 など その他の情報通信機械製造業
精密機械工業	△ 8.0	△ 0.61	医療用機器製造業 写真機付属品製造業

◎主要産業の生産動向(季節調整済指数)

○一般機械、輸送機械、精密機械

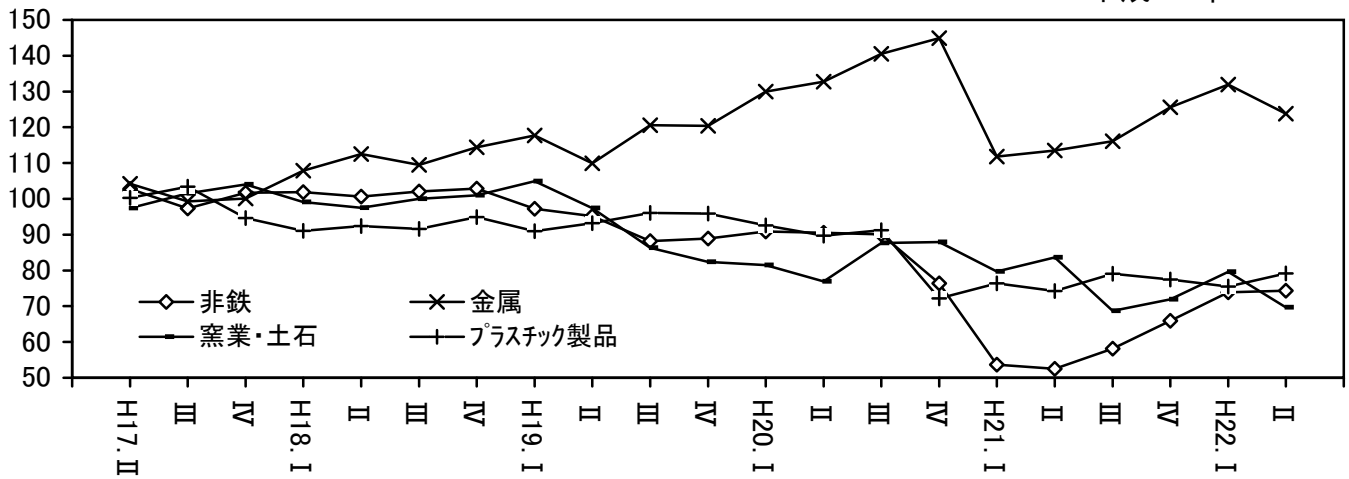


○電気機械、情報通信機械、電子部品・デバイス



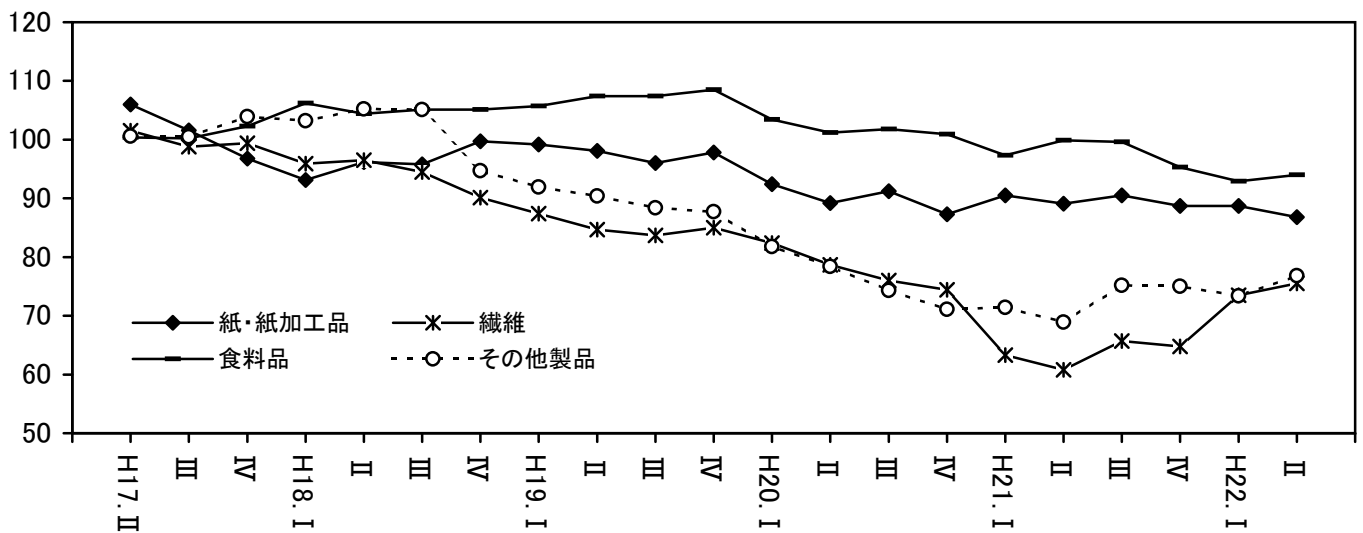
○非鉄、金属、窯業・土石、プラスチック製品

平成17年=100



○紙・紙加工品、繊維、食料品、その他製品

平成17年=100



(2) 出荷の動向

当期の出荷指数は、97.1で前期比3.4%と上昇した。

これは、電気機械工業が前期比25.6%と上昇し、また、一般機械工業が同7.6%と上昇したことなどを主な要因としている。

全体では、電気機械工業、一般機械工業等の8業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、食料品工業等の9業種が低下した。

また、前年同期比では47.5%と上昇した。

○上昇した主な業種

業 種	前 期 比 (%)	寄 与 度 (%ポイント)	細 分 類 業 種
電 気 機 械 工 業	25.6	3.46	その他の電子応用装置製造業 など 発電器・電動機製造業
一 般 機 械 工 業	7.6	1.89	産業用ロボット製造業 など 金属工作機械製造業
情 報 通 信 機 械 工 業	9.8	0.75	電子計算機製造業 など 有線通信機器製造業

○低下した主な業種

業 種	前 期 比 (%)	寄 与 度 (%ポイント)	細 分 類 業 種
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	△ 8.0	△ 1.06	集積回路製造業 など プリント回路製造業
食 料 品 工 業	△ 4.5	△ 0.51	蒸留酒・混成酒製造業 など 清涼飲料製造業
精 密 機 械 工 業	△ 7.5	△ 0.35	医療用機器製造業 など 写真機付属品製造業

(3) 在庫の動向

当期末の在庫指数は、100.5で前期末比8.2%と上昇した。

これは、一般機械工業が前期末比17.6%と上昇し、また、電子部品・デバイス工業が同6.5%と上昇したことなどを主な要因としている。

全体では、一般機械工業、電子部品・デバイス工業等の10業種が上昇し、窯業・土石製品工業、木材・木製品工業等の3業種が低下した。

また、前年同期末比では15.0%と上昇した。

○上昇した主な業種

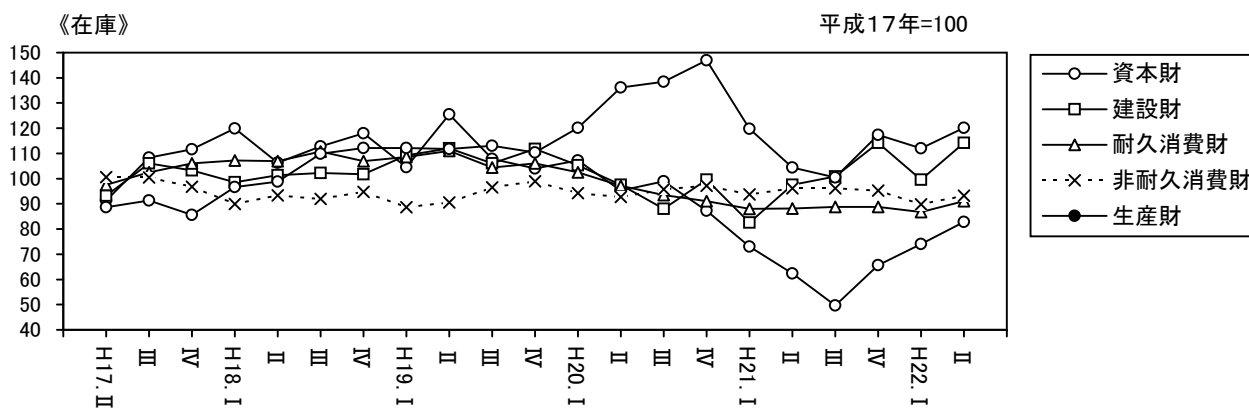
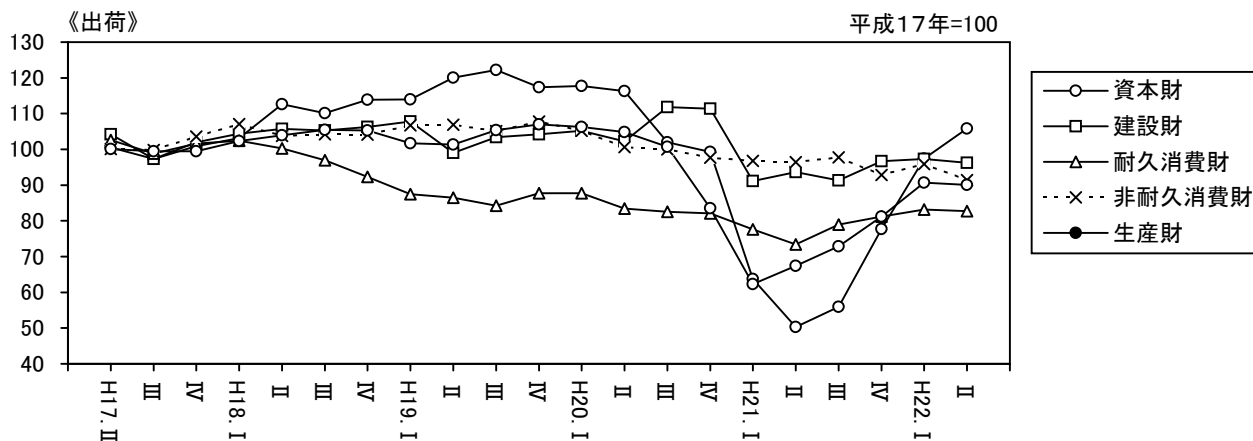
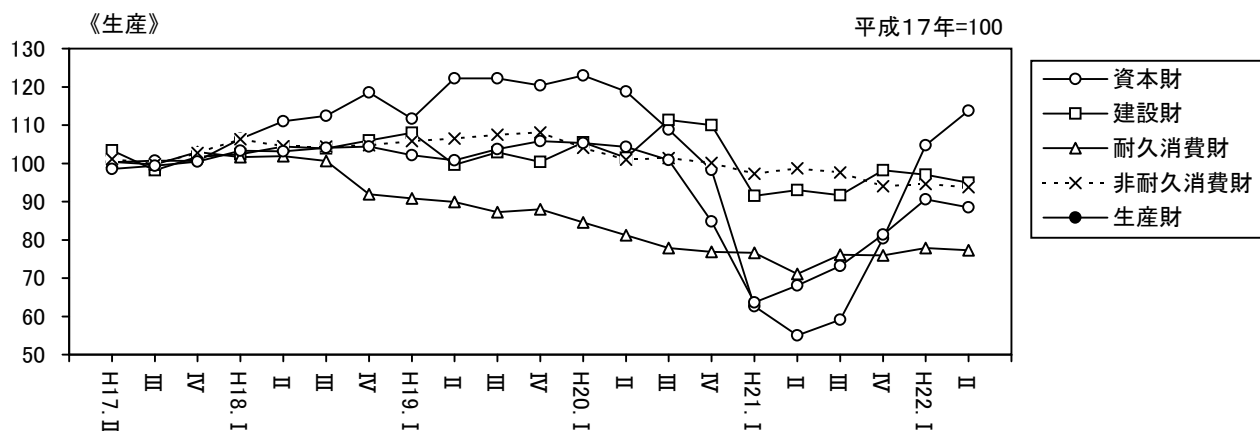
業種	前期比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
一般機械工業	17.6	3.46	金属工作機械製造業 など 事務用機器製造業
電子部品・デバイス工業	6.5	1.92	半導体素子製造業 その他の電子部品製造業
プラスチック製品工業	47.3	1.46	発泡・強化プラスチック製品製造業 など プラスチック板・棒製造業

○低下した主な業種

業種	前期比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
窯業・土石製品工業	△ 8.7	△ 0.44	コンクリート製品製造業
木材・木製品工業	△ 23.5	△ 0.16	建築用木製組立材料製造業 一般製材業
繊維工業	△ 4.9	△ 0.06	絹・人絹織物業 など 織物製外衣製造業

2. 特殊分類の推移

◎特殊分類【生産・出荷・在庫グラフ】(季節調整済指数)



3. 全国との比較

(1) 生産

平成17年=100

年	期	山 梨				全 国			
		季節調整 済指数	前期比	原指数	前年 (同期)比	季節調整 済指数	前期比	原指数	前年 (同期)比
H18	II	107.0	2.3	104.9	6.8	103.9	1.8	101.9	4.2
	III	107.4	0.4	109.0	7.3	105.0	1.1	104.2	5.1
	IV	110.0	2.4	112.0	8.9	106.3	1.2	108.5	6.0
H19	I	106.2	△ 3.5	104.1	1.0	105.8	△ 0.5	106.5	3.1
	II	110.4	4.0	108.5	3.4	106.4	0.6	104.2	2.3
	III	111.3	0.8	112.9	3.6	108.2	1.7	106.9	2.6
H20	IV	111.2	△ 0.1	113.7	1.5	109.2	0.9	112.1	3.3
	I	111.7	0.4	108.3	4.0	109.5	0.3	109.1	2.4
	II	109.1	△ 2.3	107.7	△ 0.7	108.1	△ 1.3	105.0	0.8
H21	III	103.8	△ 4.9	106.6	△ 5.6	104.6	△ 3.2	105.4	△ 1.4
	IV	93.5	△ 9.9	95.4	△ 16.1	92.8	△ 11.3	95.8	△ 14.5
	I	69.0	△ 26.2	65.0	△ 40.0	74.2	△ 20.0	71.4	△ 34.6
H22	II	67.5	△ 2.2	65.4	△ 39.3	79.0	6.5	76.2	△ 27.4
	III	70.6	4.6	72.5	△ 32.0	83.2	5.3	84.9	△ 19.4
	IV	83.4	18.1	87.4	△ 8.4	88.1	5.9	91.7	△ 4.3
H22	I	96.6	15.8	91.3	40.5	94.3	7.0	91.0	27.5
	II	100.1	3.6	97.2	48.6	95.7	1.5	92.2	21.0

(2) 出荷

平成17年=100

年	期	山 梨				全 国			
		季節調整 済指数	前期比	原指数	前年 (同期)比	季節調整 済指数	前期比	原指数	前年 (同期)比
H18	II	107.5	4.2	104.5	7.6	104.4	1.8	101.1	4.8
	III	106.9	△ 0.6	109.2	9.0	105.0	0.6	104.6	4.7
	IV	108.0	1.0	109.8	7.8	105.9	0.9	107.7	4.9
H19	I	107.1	△ 0.8	105.6	2.5	105.9	0.0	107.8	2.8
	II	109.2	2.0	106.3	1.7	107.0	1.0	103.6	2.5
	III	111.5	2.1	113.6	4.0	108.4	1.3	107.5	2.8
H20	IV	110.1	△ 1.3	112.5	2.5	109.9	1.4	112.4	4.4
	I	110.0	△ 0.1	107.4	1.7	110.5	0.5	111.2	3.2
	II	107.6	△ 2.2	106.1	△ 0.2	108.4	△ 1.9	104.6	1.0
H21	III	101.0	△ 6.1	103.9	△ 8.5	105.1	△ 3.0	105.9	△ 1.5
	IV	93.6	△ 7.3	94.4	△ 16.1	93.5	△ 11.0	95.6	△ 14.9
	I	68.9	△ 26.4	65.7	△ 38.8	75.7	△ 19.0	74.0	△ 33.5
H22	II	65.9	△ 4.4	63.1	△ 40.5	79.5	5.0	76.0	△ 27.3
	III	70.2	6.5	72.0	△ 30.7	84.1	5.8	86.0	△ 18.8
	IV	82.0	16.8	85.4	△ 9.5	89.1	5.9	92.4	△ 3.3
H22	I	93.9	14.5	90.2	37.3	95.5	7.2	93.6	26.5
	II	97.1	3.4	93.1	47.5	97.0	1.6	92.6	21.8

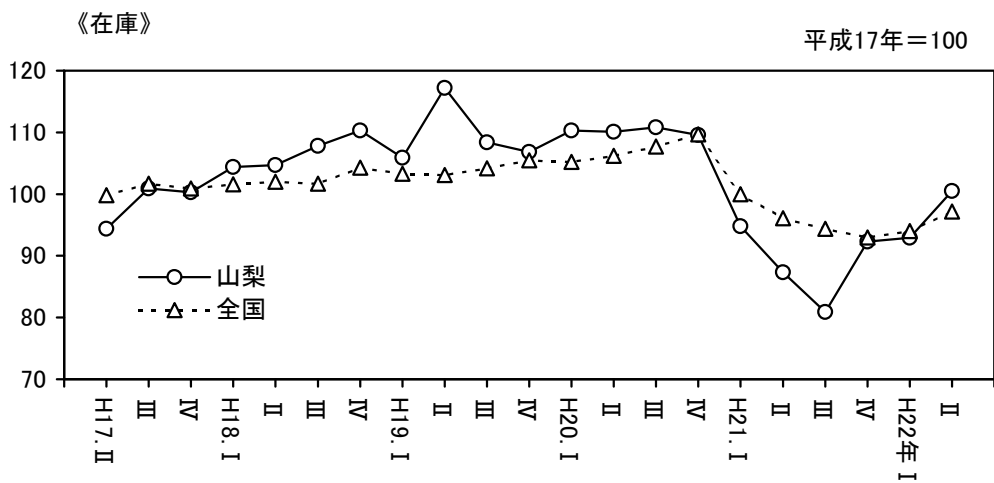
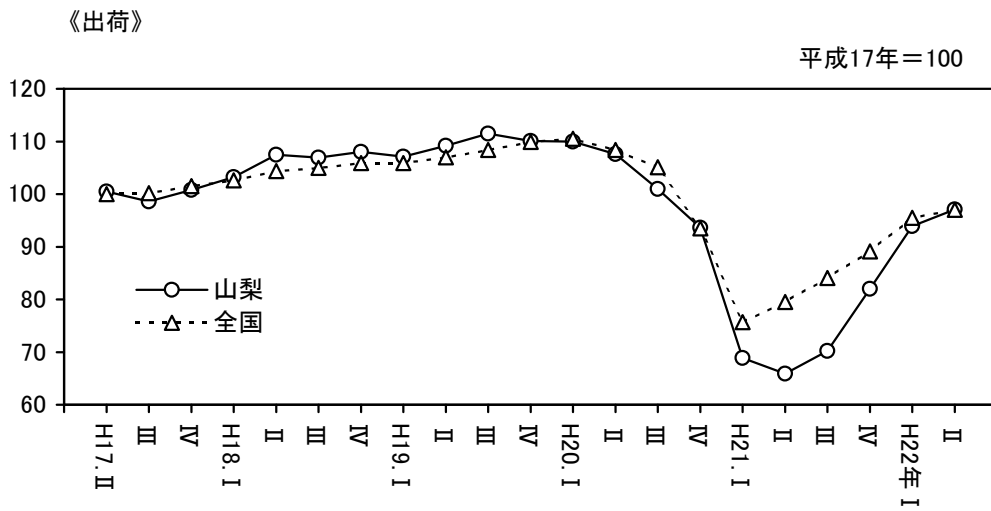
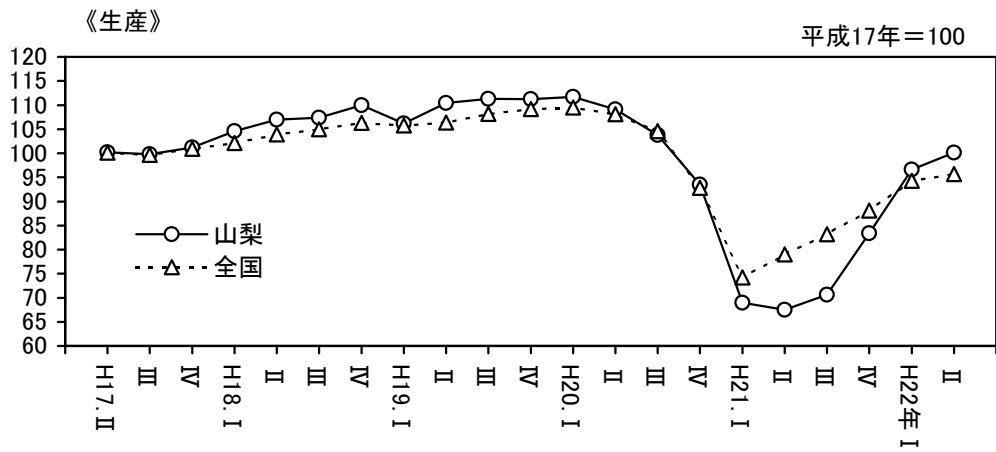
(3) 在庫

平成17年=100

年	期	山 梨				全 国			
		季節調整 済指数	前期比	原指数	前年 (同期)比	季節調整 済指数	前期比	原指数	前年 (同期)比
H18	II	104.7	0.3	104.2	10.7	102.0	0.4	102.4	2.1
	III	107.8	3.0	108.0	5.9	101.7	△ 0.3	99.2	△ 0.1
	IV	110.3	2.3	107.2	8.4	104.3	2.6	102.7	3.5
H19	I	105.9	△ 4.0	100.4	1.9	103.3	△ 1.0	98.6	1.6
	II	117.2	10.7	117.5	12.8	103.1	△ 0.2	103.4	1.0
	III	108.4	△ 7.5	111.8	3.5	104.2	1.1	101.6	2.4
H20	IV	106.8	△ 1.5	105.9	△ 1.2	105.5	1.2	104.0	1.3
	I	110.3	3.3	105.0	4.6	105.2	△ 0.3	100.5	1.9
	II	110.1	△ 0.2	110.0	△ 6.4	106.2	1.0	106.1	2.6
H21	III	110.8	0.6	113.7	1.7	107.7	1.4	104.8	3.1
	IV	109.6	△ 1.1	107.3	1.3	109.7	1.9	109.0	4.8
	I	94.8	△ 13.5	89.2	△ 15.0	100.0	△ 8.8	95.3	△ 5.2
H22	II	87.3	△ 7.9	86.5	△ 21.4	96.1	△ 3.9	95.2	△ 10.3
	III	80.9	△ 7.3	82.4	△ 27.5	94.4	△ 1.8	92.1	△ 12.1
	IV	92.3	14.1	93.7	△ 12.7	93.0	△ 1.5	93.1	△ 14.6
H22	I	92.9	0.7	87.4	△ 2.0	94.0	1.1	89.6	△ 6.0
	II	100.5	8.2	99.5	15.0	97.2	3.4	96.3	1.2

※全国の指数は、経済産業省経済産業政策局調査統計部「生産・出荷・在庫指数確報」による。

◎全国指数との比較グラフ(季節調整済指数)



◎四半期別業種分類指数

(平成17年=100 季節調整指数)

	生産指数						生産者出荷指数						生産者製品在庫指数					
	21年		22年				21年		22年				21年		22年			
	7~9	10~12	1~3	4~6	前期比	前年	7~9	10~12	1~3	4~6	前期比	前年	7~9	10~12	1~3	4~6	前期比	前年
	月平均	月平均	月平均	月平均	(%)	(%)	月平均	月平均	月平均	月平均	(%)	(%)	月期末	月期末	月期末	月期末	(%)	(%)
鉱工業	70.6	83.4	96.6	100.1	3.6	48.6	70.2	82.0	93.9	97.1	3.4	47.5	80.9	92.3	92.9	100.5	8.2	15.0
鉄鋼業	65.8	65.2	77.4	84.7	9.4	41.4	65.9	65.4	78.3	85.5	9.2	43.2	-	-	-	-	-	-
非鉄金属工業	58.1	65.9	73.9	74.3	0.5	41.6	60.7	67.1	75.2	76.7	2.0	40.3	84.1	79.2	90.0	96.2	6.9	12.5
金属製品工業	116.1	125.6	131.9	123.8	△ 6.1	9.4	114.7	124.1	129.6	123.7	△ 4.6	11.0	84.4	84.0	78.1	78.6	0.6	△ 11.0
一般機械工業	45.3	71.4	95.5	104.0	8.9	243.8	41.7	65.9	87.8	94.5	7.6	221.8	40.0	65.1	74.8	88.0	17.6	75.3
電気機械工業	39.9	63.7	104.1	131.1	25.9	218.0	40.4	64.1	101.8	127.9	25.6	213.4	23.3	25.6	28.9	29.7	2.8	△ 9.9
情報通信機械工業	99.3	114.0	120.4	108.5	△ 9.9	△ 3.4	98.0	120.8	105.3	115.6	9.8	△ 3.9	x	x	x	x	x	x
電子部品・デバイス工業	82.6	91.2	95.2	88.2	△ 7.4	16.4	82.9	91.3	94.3	86.8	△ 8.0	14.4	136.0	167.8	158.3	168.6	6.5	25.1
輸送機械工業	85.4	91.3	97.1	101.5	4.5	36.7	85.5	91.3	97.1	101.5	4.5	36.7	-	-	-	-	-	-
精密機械工業	97.9	103.1	109.5	100.7	△ 8.0	△ 8.9	102.9	99.0	108.4	100.3	△ 7.5	△ 6.5	81.9	90.1	76.5	82.2	7.5	△ 19.3
窯業・土石製品工業	68.7	71.9	79.6	69.7	△ 12.4	△ 16.6	65.3	68.1	74.8	66.8	△ 10.7	△ 15.9	131.3	137.2	181.9	166.1	△ 8.7	42.3
プラスチック製品工業	79.1	77.5	75.5	79.2	4.9	6.5	85.1	83.3	83.8	86.0	2.6	4.1	73.6	82.8	44.0	64.8	47.3	△ 24.7
紙・紙加工品工業	90.5	88.7	88.7	86.8	△ 2.1	△ 2.6	81.5	77.1	81.3	77.5	△ 4.7	△ 9.0	63.6	59.3	61.6	67.3	9.3	3.5
繊維工業	65.7	64.8	73.5	75.5	2.7	23.8	65.4	70.2	76.0	75.6	△ 0.5	21.8	99.7	111.7	87.5	83.2	△ 4.9	29.0
食料品工業	99.6	95.3	92.9	94.0	1.2	△ 5.9	99.4	94.1	95.5	91.2	△ 4.5	△ 5.8	95.8	95.9	88.2	91.9	4.2	△ 3.7
その他の工業	77.5	76.4	78.3	77.5	△ 1.0	6.2	79.9	79.4	81.7	82.9	1.5	9.9	86.8	86.8	86.5	89.8	3.8	4.4
家具工業	104.9	96.0	113.3	96.7	△ 14.7	△ 4.9	102.9	95.5	112.7	97.3	△ 13.7	△ 4.6	x	x	x	x	x	x
木材・木製品工業	66.7	62.9	69.3	53.0	△ 23.5	△ 26.9	70.4	59.2	70.6	55.3	△ 21.7	△ 27.7	87.3	93.0	105.0	80.3	△ 23.5	△ 8.7
その他製品工業	75.2	75.0	73.4	76.8	4.6	10.8	78.4	78.8	79.0	83.6	5.8	15.8	84.1	85.3	83.3	85.8	3.0	3.3
(参考) 機械工業	63.6	82.2	100.6	107.0	6.4	81.9	62.3	79.6	95.8	101.2	5.6	79.9	73.0	94.4	100.1	110.0	9.9	27.5
(参考) 電気機械工業(旧分類)	67.0	83.2	103.3	111.5	7.9	67.9	70.4	86.6	99.2	108.2	9.1	53.7	104.1	117.2	122.2	126.9	3.8	15.0
(参考) 産業総合	71.6	83.8	96.7	100.1	3.5	46.1	71.3	82.6	94.1	97.1	3.2	45.0	-	-	-	-	-	-

(1) 生産、出荷は各期の平均指数を使用し、在庫は各期の末指数を使用している。

(2) 前年同期比は原指数による。

◎四半期別特殊分類指数

(平成17年=100 季節調整済指数)

	生産指数						生産者出荷指数						生産者製品在庫指数					
	21年		22年				21年		22年				21年		22年			
	7~9	10~12	1~3	4~6	前期比	前年同期比	7~9	10~12	1~3	4~6	前期比	前年同期比	7~9	10~12	1~3	4~6	前期比	前年同期比
	月平均	月平均	月平均	月平均	(%)	(%)	月平均	月平均	月平均	月平均	(%)	(%)	月期末	月期末	月期末	月期末	(%)	(%)
鉱工業	70.6	83.4	96.6	100.1	3.6	48.6	70.2	82.0	93.9	97.1	3.4	47.5	80.9	92.3	92.9	100.5	8.2	15.0
最終需要財	69.1	84.6	99.8	106.0	6.2	58.9	68.4	82.9	95.8	100.4	4.8	55.9	72.2	80.0	82.2	89.2	8.5	15.0
投資財	62.5	82.5	103.8	111.9	7.8	91.3	59.6	79.8	97.5	104.7	7.4	93.8	58.7	72.4	78.4	86.5	10.3	29.2
資本財	59.1	80.4	104.7	113.8	8.7	107.5	55.9	77.7	97.4	105.8	8.6	110.8	49.7	65.6	74.1	82.8	11.7	32.9
建設財	91.7	98.2	97.0	94.9	△ 2.2	2.3	91.3	96.7	97.3	96.2	△ 1.1	3.0	100.9	114.2	99.6	114.2	14.7	17.1
消費財	90.9	87.9	89.5	88.7	△ 0.9	△ 2.0	92.6	89.6	92.5	89.0	△ 3.8	△ 1.8	92.3	92.1	87.9	92.2	4.9	△ 0.1
耐久消費財	76.1	75.9	77.9	77.3	△ 0.8	8.0	79.0	81.2	83.2	82.7	△ 0.6	12.3	88.8	88.8	86.7	91.0	5.0	3.1
非耐久消費財	97.6	94.0	94.6	93.8	△ 0.8	△ 5.0	97.8	92.8	95.9	91.4	△ 4.7	△ 5.2	96.1	95.3	89.8	93.2	3.8	△ 3.1
生産財	73.2	81.4	90.6	88.5	△ 2.3	30.0	72.9	81.2	90.7	90.1	△ 0.7	33.7	100.5	117.3	112.0	120.1	7.2	14.9

(1) 生産、出荷は各期の平均指数を使用し、在庫は各期の末指数を使用している。

(2) 前年同期比は原指数による。

利用にあたって

- 1 目的 本県鉱工業における生産・出荷・在庫の動向を迅速かつ総合的に把握することを目的とする。
- 2 基準時 平成17年(2005年)
- 3 指数の分類 日本標準産業分類に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目し財別に格付けした「特殊分類」の2分類による。
- 4 採用品目 生産指数 135品目 生産者出荷指数 135品目
生産者製品在庫指数 65品目
- 5 ウェイト 基準年における付加価値額、出荷額、在庫額それぞれについて、鉱工業全体を10000とした場合の各業種・品目の構成比である。
- 6 指数の算出
$$\text{個別指数} = \frac{\text{比較時数量}}{\text{基準時数量}} \times 100$$
$$\text{総合指数} = \frac{(\text{個別指数} \times \text{基準時ウェイト}) \text{の総和}}{\text{基準時ウェイトの総和}}$$
- 7 季節調整 平成17年基準における季節調整は、米国センサス局の X-12-ARIMA (version 0.2.10) を用いている。
季節調整済指数は、季節要因に加え、曜日・祝祭日要因、うるう年要因によっても調整されている(在庫については、季節要因のみ)。
- 8 寄与度 総合の増減比に対してその内訳である業種や品目の影響の度合いがどれだけあるかを示す。
- 9 年間補正 1月から12月までの1年間の実数値がすべて確定した時点で年間補正作業を行って指数をすべて計算し直し、その結果を確定値として「山梨県鉱工業指数年報」にて公表する。したがって本書記載の指数値は修正されることがある。
- 10 留意事項
- ① 本書で掲載している指数値について、生産及び出荷は四半期の平均値を使用し、在庫は四半期の期末値を使用している。
 - ② 前期比は、季節調整済指数を使用し、前年同期比は、原指数を使用して計算している。
 - ③ 業種分類による在庫指数のうち、「鉄鋼業」「輸送機械工業」「産業総合」は指数系列として採用していない。
また、「情報通信機械工業」「家具工業」については、採用品目、対象事業所が少数のため、指数値を秘匿している。
 - ④ 本書で使用している略称、符号は次のとおりである。
「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」：1～3月期、4～6月期
7～9月期、10～12月期
「生産」：生産指数 「出荷」：生産者出荷指数
「在庫」：生産者製品在庫指数
「△」：マイナス 「×」：秘匿

山梨県鉱工業指数

平成22年第Ⅱ期(4～6月)分

山梨県企画県民部統計調査課 商工業担当
TEL. 055-237-1111(代表) 内線 1513
055-223-1343(直通)
FAX. 055-223-1347

http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/index.html

この冊子は、再生紙を使用しています。